

## 第250回 教育研究評議会議事要録

日時 令和7年6月24日（火）15時00分～16時00分  
場所 甲府キャンパス大学本部棟第1会議室

### 出席者

（評議員）中村学長、黒澤・奥田・茅・高見・市川・木内・小林 各理事  
埴・幸田 各副学長  
長谷川・小泉・中山・岸上 各学域長、服部附属図書館長  
清水・木島・小林・郷・武井・大山・島・川村 各教授  
（列席者）東海林・井上・小谷 各学長補佐、小俣・數野 各監事、  
志村・石原 各副理事、雨宮・齊藤・斎藤・赤石・加勢・望月・京寫 各部長  
深澤特命参事、永倉・植村・千野・藤田・大坂・笹原・大森・伊藤・四氏 各課長、  
山本室長

### 議事要録確認

第249回教育研究評議会（R7.5.27開催）議事要録を確認した。

### 報告事項

- 1 令和6年度卒業（修了）者の進路状況について  
奥田理事から、資料1により、令和7年5月1日現在の標記進路状況について報告があった。
- 2 米国の大学に在籍する留学生に対する本学の支援策について  
奥田理事から、資料2により、文部科学省から検討依頼のあった標記留学生に対する本学の支援策について報告があった。また、6月19日時点では、117大学（国立大学61大学）が各種支援等について表明している旨の補足説明があった。
- 3 ネーミングライツ事業者等について  
市川理事から、資料3により、ネーミングライツ制度を活用し、新たに2事業者を決定したことについて報告があった。
- 4 教員の採用報告について  
高見理事から、資料4により、教員の採用（4名）及び昇任（1名）を行ったことについて報告があった。
- 5 令和7年度「成果を中心とする実績状況に基づく配分（共通指標）」の結果等について  
市川理事から、資料5により、文部科学省からの基幹運営費交付金（基幹経費）のうち、評価項目に基づき配分される予算について報告があった。また、本評価結果を令和7年度の学域運営充実経費の予算配分額に反映させる旨の補足説明があった。
- 6 令和6年度電気・ガス使用量及び使用金額について  
市川理事から、資料6により、標記内容について報告があった。

- 7 令和6年度監査報告書及び監事監査意見書並びに令和7年度監査計画について  
小侯監事から、資料7により、標記の報告及び意見書並びに監査計画について報告があった。  
併せて、同意見書を今後の業務運営等に役立てて欲しい旨の依頼があった。
- 8 令和6年度内部監査結果報告及び令和7年度内部監査計画について  
山本監査室長から、資料8により、標記の報告及び監査計画について報告があった。  
志村副理事から、教員の研究時間確保の観点から、内部監査の実施にあたっては、効率的な対応をお願いしたい旨の発言があった。

## 審議事項

- 1 学士課程及び大学院におけるポリシーの一部改正（案）について  
奥田理事から、資料9により、標記ポリシーの一部を改正する旨の説明があり、審議の結果、これを承認した。
- 2 大学間協定の締結（案）について  
茅理事から、資料10により、国立中央大学（台湾）と包括的な交流協定、また、アンカラ大学（トルコ共和国）と包括的な交流協定及び学生交流協定を締結する旨の説明があり、審議の結果、これを承認した。
- 3 令和7年度学内研究プロジェクトの採択（案）について  
茅理事から、資料11により、標記プロジェクト（13件）を採択する旨の説明があり、審議の結果、これを承認した。
- 4 寄附講座の設置（案）について  
市川理事から、資料12により、放射線治療の普及と適応拡大、放射線治療医増加の研究を目的として、寄附講座設置の申請があったため、令和7年8月1日から令和12年3月31日の期間で画像応用放射線治療学講座を設置する旨の説明があり、審議の結果、これを承認した。
- 5 令和6年度自己点検・評価（案）について  
黒澤理事から、資料13により、標記自己点検・評価について説明があり、審議の結果、これを承認した。  
その上で、取組に遅れ等みられる評価指標については、担当理事と協力し、改善に向けて取組を加速願いたい旨の依頼があった。
- 6 令和8年度 概算要求（案）について  
市川理事から、資料14により、標記概算要求において「教育研究組織改革」については、4事業（新規1事業及び継続3事業）を選定したこと、「基盤的設備等整備」については設備マスタープランの整備計画表を改訂し、同プランに基づき選定したこと、及び要求順位等の取扱いについては、学長一任としたいことについて説明があり、審議の結果、これを承認した。

## 7 大学管理スペースの使用許可（案）について

市川理事から、資料 15 により、標記使用許可（7 件）について説明があり、審議の結果、これを承認した。

## その他

### ・教育改善等への IR の活用について

埴副学長から、配付資料により、IR を活用した教育改善の必要性や、本学の IR 体制について説明があった。また、IR の活用希望があれば、連絡いただきたい旨の依頼があった。

### ・甲府キャンパス入構ルールの徹底について

市川理事から、資料により、標記ルールの徹底について説明があった。

中村学長から各学域長に対し、本ルールについて、学域運営会議等を通じ周知徹底願いたい旨の発言があった。

※ 次回は、令和 7 年 7 月 29 日（火）15 時 00 分から開催することを確認した。